

中部横断自動車道開通記念 リレーシンポジウム

第4回テーマ 総括

「中部横断自動車道でつながる・ひろがる地域の未来」

中部横断自動車道(山梨～静岡間)の開通によって、産業・物流、観光、防災・医療など様々な分野における効果が現れており、本県のさらなる発展が期待されています。

今回はこれまでのシンポジウムの総括として、市民の日常利用や社会経済活動全般など、より幅広い観点から中部横断自動車道に関する効果や課題、今後の展望について意見交換を行います。

写真提供
静岡県清水港管理局

開催日時・場所

令和4年12月15日(木)

15:00～16:30

(来場者受付 14:15～)

山梨県立図書館 イベントスペース

参加
無料

▶ 来場参加 先着:50名

▶ Web視聴 先着:300名

事前にお申込が必要です。

※詳細は裏面をご覧ください

プログラム

情報提供

「リレーシンポジウム第1回から第3回のふりかえり等」
(山梨県 県土整備部)

ディスカッション

●パネリスト (五十音順)

五領田 周司氏 (山梨経済同友会 中部横断道部会長)

長澤 よし子氏 (南アルプス女性みちの会 会長)

武藤 慎一氏 (山梨大学地域防災・マネジメント研究センター 教授)

諸井 奈美氏 (NXアグリグロウ株式会社 代表取締役)

●全体コーディネーター

佐藤 文昭氏

～プロフィール～ 山梨総合研究所 調査研究部長、山梨県立大学特任教授
情報番組+ニュース「スゴろく」水曜コメンテーター

●中部横断自動車道とは

静岡県静岡市を起点に、山梨県内を南北に通過して長野県小諸市に至る延長約132kmの高速自動車国道です。静岡・山梨間の新清水JCT～双葉JCT約74kmは、令和3年8月に全線開通しました。このうち、国交省により整備した山梨県内の富沢IC～六郷IC約28kmは無料区間となっています。

お申込み方法・参加の流れ

参加ご希望の方は事前にお申し込みが必要です。下記URLまたは右のQRコードよりご案内ページへアクセスし、お一人様一件ずつ参加申し込みをお願いします。

▶ **ご案内ページ** <https://forms.office.com/r/iPhDhSKTtj>

※シンポジウムについての内容については山梨県高速道路推進課HPでも案内しております



申込み締切

来場参加（定員50名、先着順）、Web視聴（定員300名、先着順）
ともに 12月12日(月)まで

※コロナウイルスの感染拡大状況により、来場参加については中止する場合がございます。その際は、ご登録頂きましたメール宛てに中止のご案内と合わせ、WEB視聴の配信ページURLをご案内させていただきます。

来場参加

ご案内ページより参加申し込みをお願いします。

※申込フォーム上で「**来場参加(山梨県立図書館)**」を選択してください

ご登録いただいたメールアドレスに
参加案内が届きます。

当日、下図の会場にお越しいただき、受付にて参加票をご提示ください。
(受付：14時15分～)



Web視聴

ご案内ページより参加申し込みをお願いします。

※申込フォーム上で「**Web視聴**」を選択してください

お申込みいただいたメールアドレスに
配信ページのURLおよびZoomウェビナーに関する説明資料が届きます。

※お使いの機材によっては、Zoomアプリのダウンロードが必要となる場合がございます。

12月15日(木)14時30分以降に
配信ページURLをクリックし、
Web視聴(Zoom)にてご参加ください。

中部横断自動車道開通記念 リレーシンポジウム 開催予定

- 第1回 産業・物流分野 「つながる山梨 海と空に開かれた「開の国」へ」 2022年3月14日 開催済み
- 第2回 観光分野 「中部横断自動車道でつなぐ 地域観光の未来」 2022年6月6日 開催済み
- 第3回 防災・医療分野 「強靱な県土へ～中部横断自動車道の役割～」 2022年9月13日 開催済み
- 第4回 総括 「中部横断自動車道でつながる・ひろがる 地域の未来」 **今回**

※これまでのシンポジウムの内容は、山梨県公式YouTubeチャンネルにて配信されています

第1回(産業・物流) <https://youtu.be/Dnde-8qiMEM>

第2回(観光) <https://youtu.be/xRavVIL5xec>

第3回(防災・医療) <https://youtu.be/rMRQc2iav48>

お問合せ先

主催 山梨県

山梨県県土整備部 高速道路推進課

電話 055-223-1690

mail kosokudoro-sn@pref.yamanashi.lg.jp



YAMANASHI